

## 外国語活動学習指導案

学校名 竹原市立吉名学園  
指導者 T1 中野 愛  
T2 吉川 和生  
ALT Alyssa Prock

1 日 時 平成 30 年 7 月 3 日 (火)

2 学 年 第 6 学年 (19 名)【特別支援学級 (自・情) 児童 1 名含む】

3 単元名 Where do you want to go?

～アリサ先生にお勧めの旅行先を提案しよう～ “Hi! friends2”

4 単元について

- 本単元は、広く世界に目を向け、ALT が夏休みに旅行する国の候補地を児童が提案するという場を単元のゴールとして設定した。単元の初めに児童は、これまでに様々な国を訪れている旅行好きの ALT から、次の旅行先としてお勧めの国を紹介してほしいという依頼を受ける。単元前半では、児童自身が行ってみたい国やその理由を事前に調べた上で友だちと伝え合う。児童は友だちと会話を広げる中で、自分が紹介する内容のよさや話し方の改善点、また、友だちが紹介する国の魅力に気付くであろう。クラスでのやり取りの後、友だちの紹介を聞いて本当に行きたくなった国に投票させ、上位 5 つの国を ALT に提案する国として決定する。単元後半では、5 つの班がそれぞれ 1 つの国を担当して内容を考える。その際、ALT が好む観光や食事・体験内容などを事前に知っておく必要がある。ALT に大体の好みを質問した上で提案内容を再考し、発表の役割分担をする。プレゼンテーションの際は、写真を見せながら **You can～.** の表現も取り入れて、お勧めにするのにふさわしい表現を使うとともに、これまでの学習を生かせるようにする。この単元の良さは、児童が興味をもって聞いたり質問したりすることで、やり取りを広げ、自分の「～したいという思い」を伝えられる点である。また、友だち・ALT と伝える相手が変わる中で、相手意識をもって自分のお勧めを伝えるために話し方の工夫をすることも期待できる。
- 6 月に行ったアンケート調査では、「外国語活動の授業では、英語を使う場面を考えながら活動している」「外国語の授業以外で英語を使ってみたいと思う」の肯定的回答はどちらも 93.8%であった。学習を授業だけで終わらせず、日常生活に活かせる英語を学ぼうとする意欲をもつ児童が多いと言える。一方、「英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えている」の肯定的評価は 88.2%と他項目に比べて低かった。これまでの学習で事実に関するやり取りは取りあげてきたものの、自分の考えや気持ちを伝え合う状況をあまり設定していなかったこと、表現方法がまだ限られたものであることがその理由と考えられる。児童の実態に応じて段階的にそれらの指導を増やしていく必要がある。
- 指導にあたっては、次の 3 点に留意する。

1 点目は、本単元で最終的に発表という形ではあるが、発表につなげるまでのやり取りを重視する。相手の行きたい国を尋ねて理由を言った後は必ず反応することと、2 つの理由を言うまでに 1 つは質問することなど条件を設けてやり取りを広げさせる。

2点目は、児童の本当に見てみたい・食べてみたいという思いを重視し、児童自身で事前に調べた各国の情報を用いてやり取りする。聞き手の理解を助けるため、話し手は写真を見せながら発話させる。

3点目は、ALTに紹介する国を決定する際に、投票の基準として、内容だけでなく話し方に目を向けさせる。また、プレゼンテーションに向けた練習の際には班で協力して伝える場を活かし、班の中でお互いに聞き合い、アドバイスさせて話し方のレベルアップを図る。

## 5 単元目標

【コ】進んでお勧めの国について伝えたり、友だちの発表を聞いたりしようとする。

【慣】行きたい国について尋ねたり理由を答えたりしながら会話をつなげる表現に慣れ親しむ。簡単な表現を書き写す。

【気】世界には様々な国があり、観光・食・体験等でそれぞれの魅力があることに気付く。

## 6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
① 自分の行きたい国の理由が伝わるように、表情やスピード等話し方を工夫している。また相手のことをより知ろうと進んで質問をしている。	① 行きたい国とその理由(見たい・食べたい・体験したいこと)について尋ねたり伝えたりしている。また、反応・質問をして会話を続けている。	友だちとやり取りする活動やプレゼンテーションを聞く活動を通して、世界の様々な国独自の魅力に気付いている。
② ALTの好みを考えて紹介内容を決め、お勧めする思いが伝わるようなプレゼンテーションをしている。	② おすすめの国を伝えるための文を書き写している。	

## 7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	<p>【目的】ALTに夏休みの旅行先として訪れてほしい国を提案するため、友だちやALTとコミュニケーションをする。</p> <p>【場面】本単元の最後の授業で、児童はグループごとにその国の魅力をプレゼンテーションするという場を設定する。</p> <p>【状況】児童は旅行好きなALTからお勧めの国とその魅力を教えてほしいと依頼される。児童はその国で見られるものや食べられるものについて必要な情報を調べ、それを伝えようとする。</p>
------------------------	--

<p>目指す発話例①          単元後半プレゼンテーション          (3・4人グループで)</p>	<p>Hello.          Do you like beautiful sea?          Do you want to see beautiful sea?            How about Australia?            You can enjoy diving, too.            Do you like beef?          Do you want to eat Aussie beef?          You can eat big steak. It's delicious.            Do you like animals?          Do you want to go to Taronga zoo?          You can see wallabies. It's exciting.            Visit Australia! Thank you.</p>
<p>目指す発話例②          単元前半やり取り          (一言感想や質問を入れる)</p>	<p>A: Hello. Where do you want to go?          B: I want to go to Australia.              I want to see beautiful sea.          A: Good. Do you like swimming?          B: Yes, I do.              I want to eat Aussie beef. It's delicious.          A: Wow! I like steak.          B: Me too. Where do you want to go?          (交代して続ける)</p>

8 言語材料 (下線は新出表現, 語彙)

主な表現	主な語彙
<p>Where do you want to go? <u>Why?</u>  <u>I want to go to/see/eat~.</u>          I see. Good. Great. One more time,          please.          It's ~.          Do you like~?          You can go to/eat/see~.  <u>Do you want to go to/see/eat~?</u>  <u>How about (国)? Visit(国)!</u>          Thank you.</p>	<p>国          (America, India, France, Japan, China, Australia,          Egypt, Brazil, Spain, Greece)          気持ち  <u>(exciting/delicious/beautiful/fun/cute.)</u>          各国の自然・建物・食べ物等</p>

9 単元計画

時	目標（◆），主なやり取り等	評価規準・評価方法
1	<p>◆先生の話から I want to ～.の意味に気付く。</p> <p>◎単元終末の活動を知る。</p> <p>○様々な国名や世界遺産を知る。</p> <p>○Small talk（どの国に行きたいか）</p>	<p>【気①】</p> <p>行動観察・振り返り</p>
2	<p>◆お勧めの国で相手がしたいことについて伝える表現を聞き取る。</p> <p>○相手が行きたい国・見たいもの・食べたいものを聞き分ける。</p> <p>○Let's listen 2 から聞き取れたことをメモする。</p> <p>○行きたい国について伝え合う。国名を書き写す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: Hello. Where do you want to go?</p> <p>B: I want to go to Australia.</p> <p>A: Oh, Australia? Nice!</p> <p>B: Where do you want to go? (続く)</p> </div>	<p>【慣①②】</p> <p>行動観察・振り返り</p>
3	<p>◆お勧めの国で見たいものを伝え、会話をつなげるために、反応したり質問したりする。</p> <p>○指導者の Small talk を聞いて I want to see の意味をつかむ。</p> <p>○ALT の発話を繰り返したり、カードを選んで話したりする。</p> <p>○感想の伝え方や質問の仕方を知る。</p> <p>○Small talk</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: Hello. Where do you want to go?</p> <p>B: I want to go to Australia.</p> <p>A: Ok. Why?</p> <p>B: I want to see beautiful sea.</p> <p>A: Good. Do you like swimming?</p> <p>B: Yes. And I want to enjoy diving.</p> <p>B: OK. Where do you want to go?</p> </div> <p>○見たいものを書き写す。</p>	<p>【慣①②】</p> <p>行動観察・振り返り</p>
4 本 時	<p>◆お勧めの国で食べたいものを伝え、会話をつなげるために、反応したり質問したりする。</p> <p>○指導者の Small talk を聞いて I want to eat の意味をつかむ。</p> <p>○ALT の発話を繰り返したり、カードを選んで話したりする。</p> <p>○会話をつなげるための反応や質問の仕方を知る。</p>	<p>【慣①②】</p> <p>行動観察・振り返り</p>

	<p>○ Small talk</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Hello. Where do you want to go?  B: I want to go to Australia.  A: OK. Why?  B: I want to eat Aussie beef.  A: Aussie beef?  B: It's steak.  A: Oh, great! I like steak, too.  B: OK. Where do you want to go?</p> </div> <p>○食べたいものを書き写す。</p>	
5	<p>◆友だちどうしでお勧めの国を紹介し合う。  ◆友だちの紹介から日本と比べるなどして各国の魅力に気付く。  ○見たいものと食べたいものを合わせて伝え合う。話の内容とお勧める気持ちが伝わる話し方（強弱・速さ・表情）の視点で行きたい国を投票する。  ○各国のよさを見つけたり、日本と比較したりして気付きを書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>目指す発話例</p> </div>	<p>【コ①気】  行動観察・振り返り・  児童の評価カード</p>
6	<p>◆ALTの好みを知るために質問し、大体の好みを聞き取る。  ◆おすすめの国を伝える紹介文を書き写している。  ○担当する国を決めてグループごとに質問する。伝える内容を再考する。  ○観光・食事・体験等で項目ごとに役割分担をする。（重複もあり）  ○紹介文を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto;"> <p>A: I want to see beautiful sea.  (ALTは泳ぐことが好きだからダイビングを勧めよう)  Do you like sea?  Do you want to see beautiful sea?  You can enjoy diving. It's fun.</p> </div> <p>○ Do you like～? / Do you want to see～? / You can enjoy～. など自分の担当する表現の最初の部分を書き写す。</p>	<p>【コ①慣②】  行動観察・振り返り</p>
7	<p>◆班で話し方の工夫についてアドバイスし合い、本番を想定して練習する。  ○各班から気持ちが伝わる代表児童を選び共通点を探す。  ○（強弱・速さ・表情）の工夫に気付き、それぞれの発表に</p>	<p>【コ②】  行動観察・カード</p>

	活かす。また班全員でアドバイスし合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">目指す発話例</div>	
8	◆ALT にお勧めの理由が伝わるように、強弱・速さ・表情を工夫して伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">目指す発話例</div>	【コ②】 行動観察・振り返り・ 児童の評価カード

1 0 本時の計画（4 / 8 時）

(1) 目標

お勧めの国で食べたいものを伝え、会話を続けるために反応したり質問したりする。

評価規準

【慣】 お勧めの国で食べてみたいものを伝える表現に慣れ親しんでいる。

会話を続けるために、反応したり質問したりする表現に慣れ親しんでいる。

(2) 準備物

電子黒板，表現カード，写真，ワークシート

(3) 展開

学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準・評価方法
1 挨拶をする。	全： 体調・日付・曜日・天気・時間を全体で確認した後，列ごとに尋ねる。	
2 既習事項を想起し，ペアで Small talk（行ってみたい国とそこで見たいものについて）をする。	<p>T 1： これまでの学習から行ってみたい国とそこで見たいものについての会話を想起し，ペアで会話させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>S1: Where do you want to go?  S2: I want to go to Brazil.  S1: Oh, Brazil? Why?  S2: I want to see soccer games.  S1: Oh, that's great.  Do you like Neymar?  S2: Yes.  Where do you want to go?</p> </div> <p>T 1： 感想や質問を取り入れて会話が続けているペアを見つけ，手本とさせる。</p>	

【めあての確認】

T1: これまでの流れを振り返り、本時のめあてを確認する。

選んだ国で食べたいものについて会話を続けよう。

3 I want to eat～.の表現に慣れる。

全: その国で食べられるものの写真を複数示し、その中から食べたいものについて指導者3人で会話する。児童にも質問し、全体や個人で答えさせる。

・お勧めの国で食べてみたいものを伝える表現に慣れ親しんでいる。(行動観察)

4 What do you want to eat?を使い、質問表現を知る。

T1: 校内の複数の先生に事前にインタビューした訪れたい国とそこで食べたいものについて、児童とやり取りしながら紹介する。  
①先生の写真を見せながら、行きたい国について伝える。  
②その国で食べたいものの写真に切り替え、児童に“What do you want to eat?”と尋ねさせて答える。  
③その食べ物について尋ねたいことを日本語で質問させる。  
④T1が補助してALTに質問表現を尋ねる。  
⑤児童が知った質問表現を使って再度T1に尋ねる。  
⑥T1は味や中に入っている具などについて答える。また、その国の特別な文化につながる話もする。

5 自分の選んだ国で食べたいものについてやり取りする。

T2・ALT: デモンストレーションする。  
T1: 必ず聞き手は感想と質問を1つずつしてから、交代させる。  
全: 児童の様子を見ながら評価したり、補助したりする。

・会話を続けるために、反応したり質問したりする表現に慣れ親しんでいる。(行動観察・振り返り)

	<p>A: Hello. Where do you want to go?  B: I want to go to Italy.  A: Italy! Why?  B: I want to eat pizza. It's delicious.  <u>A: That's good. Do you like cheese?</u>  B: Yes.  A: Oh, Me, too.  B: Where do you want to go?</p>	
<p>6 本時を振り返り，ワークシートに書かせる。挨拶をする。</p>	<p>ALT: 会話の続け方について良かったことを評価する。また，改善点を伝える。</p>	

### 1 1 板書例

めあて 選んだ国で食べたいものについて会話を続けよう。

I want to **go to**~.

I want to **see**~.

I want to **eat**~.

(味)  
delicious/sweet/spicy

質問する

- Do you like ~(food)?
- What's this?
- What~do you like?
- Sweet food?

反応

- Good.
- Great.
- Wow !
- Me, too.
- I see.
- OK.
- I want to eat ~, too.

本時（第4時）



第8時

